



青き楓

島高だより
平成24年8月号
(通巻第77号)
長崎県立島原高等学校
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄

同窓会と「大人の社交性」



校長 北浦 剛資

島高生の「S」は「Smile」のS。「大人の社交性」も品格の一つである。

■全国各地に島高同窓会

1900年開校、113年目を迎える我が島原高校は、高校全日制だけでも23,000人余りの卒業生がおり、全国各地各界で活躍している。関東・関西・福岡・長崎に各地区の同窓会組織があって毎年総会・懇親会が華やかに開催され、今年度も既に「関西同窓会」(6/24)、「福岡普賢会」(8/25)からご案内を受け、新着任の校長として参加させていただいた。

驚くなかれ、何と関西で約110名、福岡では150名近くが相集い、名刺を交換させていただきだけでも、医師・弁護士・大学教授・官公庁の部課長・大手企業の役員など多士済々、初対面の方がほとんどだが、「同じ母校」という一点だけでたちまち意気投合できるのは、まさに同窓会の醍醐味、不思議な魅力である。10月にも、関東・長崎地区と島原での同窓会が控えている。

■自分の言葉に責任を持つ

ところで、コンビニやファミリーレストラン、ファーストフード店等の店員に代表される、いわゆる「マニュアル言葉」「バイト敬語」というのがある。わかりきったことでも「…で、よろしかったでしょうか」、注文したメニューが届くと「…になります」、さらに「お会計の方は、…」 「1万円からお預かりします」など、違和感を乗り越えて不快感を感じることもさえる。それはおそらく、言葉のやりとりで温かみを感じないから、人間対人間の生のコミュニケーションが希薄だからではないか。

「品格ある島高生」には、ぜひ自分の言葉に責任を持ってほしい。自分の考えを正確に伝える語彙力や相手に応じて言葉を使い分ける敬語能力は当然身につけなければならないが、さらに相手の反応を敏感に捉える感性やその場に応じた話題を提供できる幅広い教養も身につけてもらいたい。同窓の皆さんとの交流は、大人の社交性を磨くための、世代を超えた恰好の訓練の場であるかもしれない。



9月の主な行事予定



1日(土) 青楓祭(文化祭)
3日(月) 代休(9月8日分)
4日(火) 始業式
6日(木) 青楓祭(体育祭) 予行
8日(土) 青楓祭(体育祭) 会場設営
9日(日) 青楓祭(体育祭)
10日(月) 代休(9月9日分)
11日(火) 大掃除 地学講座(1年理数科)
13日(木) 月曜日の授業
15日(土) 進研マーク模試(3年～9月16日)
19日(水) 登校指導(～9月21日)

21日(金) 学年末考査時間割発表(3年)
学年 PTA(2年) 進路講演会(2年)
東大金曜講座
22日(土) 土曜講座(全学年)
24日(月) 中間考査時間割発表(1・2年)
26日(水) LHR(読書感想文コンクール)
27日(木) 後期学級役員任命式
28日(金) 学年末考査(3年～10月3日)
東大金曜講座
29日(土) 国体開会式(岐阜)

玉竜旗 優勝おめでとう!!

剣道部男子 初制覇!!



588校という史上最多の参加校が集うこの大会で、初優勝することができました。このような歴史ある大会に島原高校の名前を刻むことができ、本当に良かったと思います。このような貴重な体験ができたのも、選手の頑張りや、これまで応援していただいた方々のお陰だと心から感謝しています。

顧問 荒木 雅義



玉竜旗優勝コメント

剣道部男子主将 藤野麗太

日本一を目標に三年間一生懸命やってきたので、日本一になれてとてもうれしいです。

このような結果が得られたのも、顧問の先生をはじめ支えていただいた方々のお陰だと、心から感謝しています。

ありがとうございました。

優勝を決めた一手

部活動等の実績 全国高等学校総合体育大会

レスリング部

団体 **第3位**
個人 84kg級 佐藤聖翔 **第2位**

レスリング部!
2年連続団体3位!!

選手コメント

レスリング部主将 佐藤聖翔

昨年の3位以上を目標にしていたので、今回の団体3位は正直嬉しいです。一人ひとりが自分が出している力を十分出し切れたところが良かった。来年もこれ以上の結果が出せるよう、後輩たちに頑張ってもらいたいと思います。

個人戦では、優勝が目標でしたが、自分の力を出し尽くした結果なので、悔いなく大きな大会を終えることができて良かったです。

弓道部女子

団体 予選敗退

剣道部男子

団体 **ベスト8**

剣道部女子

団体 **ベスト8**

個人 山崎瑠美 **第3位**

剣道部女子 山崎瑠美

団体で勝つことが自分の目標だったので、今回の結果は残念ですが、個人戦に関しては自分が出している力を十分発揮できたので悔いはありません。

これまで指導していただいた先生方や支えていただいた方々への感謝の気持ちで一杯です。

3年 雲仙学習合宿



3学年主任 吉田 英雄

一言で言って『大変充実した学習合宿』でした。65回生の成長を感じた、また、ますますの成長を期待させる一週間だったように思えます。過去、引率指導した学習合宿の中でも最高といえるものでした。体調不良者もほとんどなく、生活指導に手を焼くこともなく、本当に手がかからない、学習指導に専念することができた期間でした。

合宿の主な目的は、「自学自習の態度や習慣を身に付け、集中力・持久力を養う」ことです。長時間の自学は、日頃疎かになっている課題に直面することで、不足する知識を補い、理解を深め、実践力を向上させる絶好の機会です。また、物理的・時間的制約があり、周りへの配慮が必要な集団生活を送ることで、学習とはまた別の面で、多くのことを学んだようです。参加した生徒が、それぞれの目標に向かい、経験したことのない1日11時間の学習に真剣に取り組む姿勢がたのしく感じられました。

生徒の感想にも、「勉強が楽しくなってきた」、「集中力・忍耐力が高まった」、「時間の大切さを再認識した」、「TV・携帯・お菓子がなくても何も不自由ない」、「友達の頑張る姿に励まされた」、「学校でも質問しようと思った」、「この経験をムダにしたくない」、「合宿に送り出してくれた両親に感謝したい」などの感想があり、得たものは大きかったようです。

雲仙学習合宿で浮き彫りになった各自の課題解決に向けて、なお一層の努力を行い、全員が志望校合格を果たしてくれることを期待しています。

雲仙学習合宿の日課

6:30	起床
6:45~	体操・散歩
7:10~	朝食
8:00~10:00	学習①
10:10~12:10	学習②
12:20~	昼食・休憩
13:20~15:40	Listening+学習③
15:50~17:50	学習④
18:00~19:45	夕食・入浴・休憩
20:00~22:00	学習⑤
20:00~22:20	反省記入
22:30~23:30	学習⑥
23:30~23:50	班長会・就寝準備
24:00	消灯・就寝

理数科研修旅行

夏季休業中は、理数科の生徒にとって楽しい研修旅行があります。今年も1年生は長崎総合科学大学へ、2年生は崇城大学へ研修旅行に行きました。研修の内容は以下の通りです。

日頃、学校では経験できないような実習や講義ばかりで、科学に関する興味関心がさらに高くなったようでした。

また、自分の将来の進路を決める上でも参考になることがたくさんあり、充実した研修になったようです。

長崎総合科学大学

「臨床工学技士に関する育成とその業務」「身近な環境問題とエコ活動」「エコカーの世界」「ミクロの世界の算数」「宇宙探査と開発」「ロボットで遊ぼう」「高校数学で作るコンピュータグラフィックス」



崇城大学

SILK 見学、ナノサイエンス学科、応用生物科学科、情報学科、薬学科
空港キャンパス見学



【生徒の感想】

- ・今回の2日間の研修を通して私は大学では専門分野を深く学べるということに深く感動しました。そして、大学に行って勉強したいと思う気持ちが強くなったので、これからも興味を持って勉強をしていきたいです。
- ・この研修旅行を通して、数学はより広いものに、科学はより具体的なものへと変わりました。この気持ちを忘れずこれからの勉強に生かしていきたいです。まずは、自分で調べ、学び、身につける能力を今からつけていきたいと思います。

青楓祭2012

～メインテーマ「Shine」～

○文化祭 8月31日（金）

13:00~14:15 本校体育館 ステージ発表（部活動、学科、クラス）
14:15~15:15 本校校舎 展示・イベント発表（クラス、部活動）
15:15~16:10 本校体育館 ステージ発表（部活動、クラスほか）

9月1日（土）

9:10~11:35 島原文化会館 ステージ発表（部活動）
11:40~13:20 本校校舎 展示・イベント発表（クラス、部活動）
13:20~15:20 島原文化会館 ステージ発表（部活動ほか）

○体育祭 9月9日（日）

9:00~15:30 本校グラウンド



しおかぜ総文祭つし巡検



「2013長崎しおかぜ総文祭」自然科学部門の開催を1年後に控え、ちょうど1年前の8月4日に雲仙に登山する「プレ巡検」を行いました。プレ巡検には、県下の高校生と職員約190名が集まり、本番と同じコースを歩きました。

開会行事では、自然科学部門の生徒実行委員長 島原高校 松本未来さんから「来年は全国の高校生を案内します。この雲仙の自然を十分に満喫してもらい、島原半島の素晴らしさをアピールしましょう」という挨拶がありました。

当日は天候にも恵まれ、気温23℃という涼しい中での登山でした。

